

がん対策情報センターにおける各機能等の取組状況と今後の取組スケジュール

がん対策情報センターは平成18年10月に設立され、平成20年10月より3年目を迎えることとなります。

本表は、がん対策情報センターにおける昨年度（平成19年度）及び今年度（平成20年度）以降の取組予定、取組目標を整理したものです。がん対策情報センターのスタッフが、一丸となってこのスケジュールに基づいた事業運営に努めてまいります。

なお、各機能等の取組状況と取組スケジュールについては、進捗状況等に応じて、随時更新していきます。

平成20年8月1日

	平成19年度の活動実績	平成20年度の取り組み予定	来年度以降の取り組み予定、または取り組み計画
1. がん医療情報提供機能			
運用体制の整備 (編集委員会、患者・市民パネル、企画委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 編集委員会稼働－外部レビュー開始 ・ 患者・市民パネル応募 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者・市民パネル活動開始(60名) ・ 委嘱状交付式 ・ 第2期患者市民パネル公募・選考 ・ 企画委員会体制準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1期患者・市民パネル改選
がん情報サービスの拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ更新(新規268件、更新493件) ・ 公開ページ数(4171ページ) 一般向け1948ページ、医療者向け1897ページ がん診療連携拠点病院向け326ページ ・ ホームペジシステム更新 臨床試験一覧 グラフデータベース 病院を探す ページ自動作成 ・ 新規拠点病院情報掲載 ・ がん診療連携拠点病院が実施する講演会情報掲載 ・ ご意見募集のページオープン ・ がん対策関連情報のページ作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ更新 ・ 携帯版病院を探すオープン ・ がん診療連携拠点病院現況調査情報掲載予定 ・ 研究成果DB更新予定 ・ エビデンスDB ページ自動作成 ・ パスDB ページ自動作成 ・ 地域連携クリティカルパス掲載 ・ 都道府県がん対策推進計画進捗情報掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ更新 ・ がん対策推進基本計画進捗情報掲載
冊子の作成、発行	<ul style="list-style-type: none"> ・ H18年発行冊子増刷 40万部 ・ 相談支援センター一覧(窓口用) ・ 点字版ご相談ください、音声テープ ・ がんと心 ・ 平成20年版がん診療連携拠点病院と相談支援センター ・ 小児冊子10種作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小児のがん10種配布 ・ 平成20年度版相談支援センター一覧(窓口用) 冊子、CD-ROM ・ 各種がん24種作成・配布 ・ 既存冊子増刷 ・ 冊子の追加要求への対応体制の整備 ・ 患者必携検討、原稿作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者必携テスト配布・評価・更改 ・ 患者必携配布法・更新法の検討
がん情報啓蒙活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん情報サービス向上のための地域懇話会 8回実施 ・ 市民向け情報講演会 3回 ・ メディアセミナー 6回 	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん情報サービス向上のための地域懇話会 ・ 市民向け情報講演会 3回予定 ・ 第2期メディアセミナー 10回予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん情報サービス向上のための地域懇話会 ・ 市民向け情報講演会 ・ 第3期メディアセミナー
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談支援掲示版利用開始 ・ アンケートシステム構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページアンケートの実施 	

出典：国立がんセンターがん対策情報センターホームページ

	平成19年度の活動実績	平成20年度の取り組み予定	来年度以降の取り組み予定、または取り組み計画
2 がんサーバイанс機能			
(1) 院内がん登録			
院内がん登録支援情報	<ul style="list-style-type: none"> 院内がん登録関連情報の提供 院内がん登録支援ソフトウェア「Hos-CanR」の改善と提供 「院内がん登録支援ソフトウェアシステム『Hos-CanR』使用状況のおうかがい」実施 	<ul style="list-style-type: none"> 院内がん登録関連情報の提供 院内がん登録支援ソフトウェア「Hos-CanR」の改善と提供 	<ul style="list-style-type: none"> 院内がん登録関連情報の提供 院内がん登録支援ソフトウェア「Hos-CanR」の改善と提供
国立がんセンターの院内がん登録	<ul style="list-style-type: none"> 国立がんセンター中央病院の院内がん登録の実施 国立がんセンター入院患者の生存確認調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 国立がんセンター中央病院の院内がん登録の実施 国立がんセンター入院患者の生存確認調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 国立がんセンター中央病院の院内がん登録の実施 国立がんセンター受診患者の生存確認調査の実施
院内がん登録の標準化と体制整備	<ul style="list-style-type: none"> 院内がん登録に対する質問対応 院内がん登録関連情報の提供 院内がん登録支援ソフトウェア「Hos-CanR」の改善と提供 	<ul style="list-style-type: none"> 院内がん登録に対する質問対応 院内がん登録関連情報の提供 院内がん登録支援ソフトウェア「Hos-CanR」の改善と提供 	<ul style="list-style-type: none"> 院内がん登録に対する質問対応 院内がん登録関連情報の提供 院内がん登録支援ソフトウェア「Hos-CanR」の改善と提供
がん診療連携拠点病院の院内がん登録現況と集計	<ul style="list-style-type: none"> 「院内がん登録の現況について」問い合わせの実施 がん診療連携拠点病院の院内がん登録全国集計の予備調査の実施 がん診療連携拠点病院院内がん登録の実地調査（1カ所） 	<ul style="list-style-type: none"> 「院内がん登録の現況」調査の実施 がん診療連携拠点病院の院内がん登録腫瘍データ収集調査（全国集計）の実施 がん診療連携拠点病院院内がん登録の実地調査（8カ所） 	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院の院内がん登録腫瘍データ収集調査（全国集計）の継続的実施 がん診療連携拠点病院院内がん登録の実地調査と指導の継続
院内がん登録実務者の育成	<ul style="list-style-type: none"> 全国7ブロック院内がん登録実務者研修会（8カ所）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 院内がん登録初級者研修会（8カ所）の実施 院内がん登録中級者研修会（3回）の実施 院内がん登録指導者研修会（2回）の実施 インターネットを用いた 初級実務者向けe-learningの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 院内がん登録初級者研修会（8カ所）の実施 院内がん登録中級者研修会（4～5回）の実施 院内がん登録指導者研修会（2回）の実施 インターネットを用いた初級実務者向けe-learningの実施
(2) 地域がん登録			
全国がん罹患数・罹患率の推計	<ul style="list-style-type: none"> 比較的登録精度のよい15地域から1993-2003年データの収集による2002年全国罹患数・罹患率の推計 2002年罹患数・率推計値報告（A4版6枚パンフ）の刊行 	<ul style="list-style-type: none"> 地域がん登録を実施する全35道府県からの2003年データの収集による2003年全国罹患数・罹患率の推計・全国がん罹患モニタリング集計2003（報告書）の刊行 	<ul style="list-style-type: none"> モニタリングの継続 全国罹患数・罹患率公表時期を早くする
地域がん登録の標準化	<ul style="list-style-type: none"> 「地域がん登録の手引き改訂第5版」の公表 「地域がん登録の標準化と精度向上に関する第2期事前調査結果報告書」の公表 地域がん登録標準データベースシステムの導入（4県：計10県で利用） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域がん登録標準データベースシステムの導入（5県：計15府県で利用） 	<ul style="list-style-type: none"> 「地域がん登録の標準化と精度向上に関する第3期事前調査」の実施 地域がん登録標準データベースシステムの導入
地域がん登録実務者の育成	<ul style="list-style-type: none"> 地域がん登録行政担当者・実務者講習会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 地域がん登録行政担当者・実務者講習会の開催 地域がん登録実務に関するe-learningの提供開始 	<ul style="list-style-type: none"> 地域がん登録行政担当者・実務者講習会の開催 地域がん登録の実務に関するe-learningの拡充
(3) がん統計			
統計情報の整備・発信	<ul style="list-style-type: none"> 「がんの統計2007年版」編集・刊行 2005年死亡、2001年罹患データ公開 2005年都道府県別がん死亡データ公開 	<ul style="list-style-type: none"> 「がんの統計2008年版」編集・公開 2006年死亡、2002年罹患、1997年～99年診断例生存率データ公開 2006年都道府県別がん死亡データ公開 がん対策情報の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県別罹患データの整備 詳細部位のがん統計情報の整備 がん対策情報の整備

	平成19年度の活動実績	平成20年度の取り組み予定	来年度以降の取り組み予定、または取り組み計画
3 多施設共同臨床研究支援機能			
がん研究助成金の研究費に基づき実施される多施設共同臨床研究に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> 指定研究班5+計画研究班6による臨床試験を直接支援 JCOG試験として支援試験総数約70 	<ul style="list-style-type: none"> 指定研究班6+計画研究班6による臨床試験を直接支援 JCOG試験として支援試験総数約70 	<ul style="list-style-type: none"> 指定研究班6+計画研究班6による臨床試験を直接支援 JCOG試験として支援試験総数約70
第3次対がん10か年総合戦略ーがん臨床研究事業の研究費に助成金の研究費に基づき実施される多施設共同臨床研究に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> 第3次対がん10か年総合戦略ーがん臨床研究事業の課題の一部(22課題)をJCOG試験として直接支援 	<ul style="list-style-type: none"> 第3次対がん10か年総合戦略ーがん臨床研究事業の課題の一部(22課題)をJCOG試験として直接支援 	<ul style="list-style-type: none"> 第3次対がん10か年総合戦略ーがん臨床研究事業の全ての課題に対する支援(直接または間接)
医師主導治験への支援	<ul style="list-style-type: none"> 医師主導治験1試験を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 医師主導治験1試験を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 年1~2試験程度開始して、常時3~5試験の医師主導治験を支援できる体制を構築
がん患者の臨床試験参加の促進と臨床試験関連情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> 臨床試験の解説情報及び一覧情報を、がん対策情報センターホームページにて情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 左記に加え、公開されているがん臨床試験の多くを検索可能にして情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 全てのがん臨床試験を検索可能な網羅的データベースの構築及び情報発信
がん診療連携拠点病院の多施設共同研究への参加の推進	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院の30.9%がJCOGに参加 	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院の50%がJCOGに参加 	<ul style="list-style-type: none"> 7~8割程度のがん診療連携拠点病院が参加して多施設共同研究を行う体制を構築
科学的倫理的な臨床試験のみが実施される体制構築	<ul style="list-style-type: none"> 研究班の内部活動として研究倫理や臨床試験方法論を啓蒙 施設訪問監査により倫理性確保のモニタリング 	<ul style="list-style-type: none"> 研究班の内部活動として研究倫理や臨床試験方法論を啓蒙 施設訪問監査により倫理性確保のモニタリング 	<ul style="list-style-type: none"> JCOGだけでなく、国内の共同研究グループ全ての科学性倫理性をモニタリングする体制の構築

	平成19年度の活動実績	平成20年度の取り組み予定	来年度以降の取り組み予定、または取り組み計画
4 がん診療支援機能			
(1) 病理診断			
病理診断コンサルテーション	<ul style="list-style-type: none"> 病理診断コンサルテーション・システムのオンライン化 バーチャルスライド(VS)による病理診断コンサルテーションの試行 	<ul style="list-style-type: none"> VSによる病理診断コンサルテーションの推進 	<ul style="list-style-type: none"> VSによる病理診断コンサルテーションの推進
レファレンスデータベース（病理部門）	<ul style="list-style-type: none"> 教育症例の腫瘍組織VS・デジタル画像の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 教育症例の腫瘍組織VS・デジタル画像の作成・公開 	<ul style="list-style-type: none"> 教育症例の腫瘍組織VS・デジタル画像の作成・公開
病理中央診断の支援	<ul style="list-style-type: none"> Japan Clinical Oncology Group (JCOG)における悪性リンパ腫、骨軟部腫瘍の中央診断の実施 	<ul style="list-style-type: none"> Japan Clinical Oncology Group (JCOG)における悪性リンパ腫、骨軟部腫瘍の中央診断の実施 	<ul style="list-style-type: none"> Japan Clinical Oncology Group (JCOG)における悪性リンパ腫、骨軟部腫瘍の中央診断の実施
病理学情報の発信による病理診断均てん化	<ul style="list-style-type: none"> 病理学情報発信誌：「外科病理手引き」の発刊準備 	<ul style="list-style-type: none"> 「外科病理手引き」の発行 	<ul style="list-style-type: none"> 「外科病理手引き」の発行
(2) 画像診断			
画像診断コンサルテーション	<ul style="list-style-type: none"> オンライン依頼・報告システムによるサービス開始 レファレンスデータベースとの連携整備 	<ul style="list-style-type: none"> オンライン依頼・報告システム及び電子化画像を活用したサービスの推進 地域研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> オンライン依頼・報告システム及び電子化画像を活用したサービスの推進 地域研修会の開催
レファレンスデータベース（システム・画像部門）	<ul style="list-style-type: none"> 新システム運用開始とデータ移行の完了 公開ページの全面改訂 公開数の増加 	<ul style="list-style-type: none"> 新システムの保守整備 コンテンツ充実（種類の多様化 診断法・検査法に関する情報提供） 	<ul style="list-style-type: none"> 拠点病院の登録ユーザ専用ページの作成 教育研修利用の検討
画像中央診断	<ul style="list-style-type: none"> 臨床治験等における効果判定の課題把握 	<ul style="list-style-type: none"> 画像の中央診断に係る標準手順書の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 画像の中央診断の実施
画像解析システムに基づく参照情報の作成・提供	<ul style="list-style-type: none"> 類似画像の症例検索に基づく画像解析システムの基盤整備 	<ul style="list-style-type: none"> 類似画像を収集蓄積するため事務手続きの整理と運用整備 	<ul style="list-style-type: none"> 類似画像の症例情報と画像診断コンサルテーションとの連携強化
(3) 放射線治療品質管理			
放射線治療機器の品質管理・品質保証支援（物理QC/QA）	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院等を対象に、出力線量の確認および改善の支援 施設における品質管理プログラム確立の支援 診療放射線技師等の技能向上支援 	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院等を対象に、出力線量の確認および改善の支援 施設における品質管理プログラム確立の支援 診療放射線技師等の技能向上支援 地域研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院等を対象に、出力線量の確認および改善の支援 施設における品質管理プログラム確立の支援 診療放射線技師等の技能向上支援 地域研修会の開催
放射線治療計画の品質管理・品質保証支援（臨床QC/QA）	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院等を対象に、放射線治療計画の内容確認および改善の支援 臨床試験の放射線治療品質管理・品質保証支援、登録例の治療計画評価 放射線治療専門医の技能向上支援 	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院等を対象に、放射線治療計画の内容確認および改善の支援 臨床試験の放射線治療品質管理・品質保証支援、登録例の治療計画評価 放射線治療専門医の技能向上支援、地域研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院等を対象に、放射線治療計画の内容確認および改善の支援 臨床試験の放射線治療品質管理・品質保証支援、登録例の治療計画評価 放射線治療専門医の技能向上支援、地域研修会の開催

	平成19年度の活動実績	平成20年度の取り組み予定	来年度以降の取り組み予定、または取り組み計画
5 研究企画支援機能			
研究事業の企画運営	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金、第3次対がん総合戦略事業、がん臨床研究事業の研究事業の運営を行った。 (研究課題に反映) 	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金、第3次対がん総合戦略事業、がん臨床研究事業の研究事業の運営(研究課題に反映) 	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金、第3次対がん総合戦略事業、がん臨床研究事業の研究事業の運営(研究課題に反映)
がん研究の課題設定や公募研究課題の選定	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金による運営委員会等による適切な事業運営に加え、第3次対がん総合戦略研究事業企画運営委員会の設置などFA(Funding Agency)体制を構築 	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金による運営委員会等による適切な事業運営に加え、第3次対がん総合戦略研究事業企画運営委員会の設置などFA(Funding Agency)機能を適切に運営 	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金による運営委員会等による適切な事業運営に加え、第3次対がん総合戦略研究事業企画運営委員会の設置などFA(Funding Agency)機能を適切に運営
研究課題ごとの評価	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金による研究事業の評価委員会による評価に加え、第3次対がん総合戦略研究事業、がん臨床研究事業の評価委員会による評価を実施 	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金による研究事業の評価委員会による評価に加え、第3次対がん総合戦略研究事業、がん臨床研究事業の評価委員会による評価の実施 	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金による研究事業の評価委員会による評価に加え、第3次対がん総合戦略研究事業、がん臨床研究事業の評価委員会による評価の実施
研究成果の還元	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金シンポジウムを開催 がん研究助成金の前年度の研究成果の公表 	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金シンポジウムを開催 がん研究助成金の前年度の研究成果の公表 	<ul style="list-style-type: none"> がん研究助成金シンポジウムを開催 がん研究助成金の前年度の研究成果の公表

	平成19年度の活動実績	平成20年度の取り組み予定	来年度以降の取り組み予定、または取り組み計画
6 研修支援機能			
がん医療均てん化のための人材の育成 (医師)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H19年度緩和ケアの基本教育のための都道府県指導者研修会 10月 78名参加 ・ H19年度精神腫瘍の基本教育のための都道府県指導者研修会 10月 57名参加 ・ H19年度短期がん専門研修 10月1日～3月31日 6名参加 ・ H19年度がん診療に従事する医師等の研修 (計画研修) 8～11月、1～3月に開催、計11名参加 (1～3月は5名の参加) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緩和ケアの基本教育のための都道府県指導者研修 ・ 精神腫瘍学の基本教育のための都道府県指導者研修 ・ 短期がん専門研修 	
がん医療均てん化のための人材の育成 (看護師)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H19年がん看護研修企画・ 指導者研修 7月以降2回開催、計140名参加 (うち、10月以降は1回、69名参加) ・ H19年度がん診療に従事する医師等の研修 (計画研修(看護師)) 10月講義研修 (化学療法) を実施、43名参加。 10月～12月(3ヶ月間)と1月～3月(3ヶ月間) 実地研修(化学療法・幹細胞移植)を実施し、 計15名参加。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん看護研修企画・ 指導者研修 ・ がん看護専門分野(指導者)講義研修 ア がん化学療法看護コース イ 緩和ケアコース ウ 放射線療法看護コース ・ がん看護専門分野(指導者)実地研修 ア がん化学療法看護コース イ 造血幹細胞移植看護コース ウ 緩和ケアコース エ 放射線療法看護コース 	
がん医療均てん化のための人材の育成 (チーム)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H19年度がん診療連携拠点病院緩和ケアチーム研修会 11月に開催し、50チーム200名参加 ・ H19年度がん診療連携拠点病院緩和ケアチームワークショップ 第1回 11月18日(東京) 15チーム60名参加 第2回 1月13日(大阪) 14チーム56名参加 第3回 2月24日(福岡) 14チーム56名参加 ・ H19年度がん化学療法医療チーム養成に係る研修 9月 45名参加、3月開催 67名参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん診療連携拠点病院緩和ケアチーム研修会 ・ がん診療連携拠点病院緩和ケアチームワークショップ ・ がん化学療法医療チーム養成指導者研修 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> • 各研修の継続及び評価 • 必要に応じて、研修用教材等の作成 </div>
がん医療均てん化のための人材の育成 (診療放射線技師)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H19年度放射線治療計画にかかる研修 3回(7月、9月、11月)開催し、各回7名参加 (計21名参加) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放射線治療計画指導者研修 ・ がん診療に従事する診療放射線技師研修 (治療コース・診断コース) 	
がん医療均てん化のための人材の育成 (臨床検査技師)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H19年度がん診療に従事する医師等の研修 (計画研修(臨床検査技師)) 9～12月、1～3月の計2回開催、各回2名参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん診療に従事する臨床検査技師研修 ア 細胞診コース イ 超音波コース 	
相談支援センター相談員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ H19年度相談支援センター相談員講習会 第1回 6月10日(大阪) 40名参加 第2回 7月8日(松山) 52名参加 第3回 7月22日(札幌) 41名参加 ・ H19年度相談支援センター相談員基礎研修会(1) 11月9日(東京) 608名参加 ・ H20年度相談支援センター相談員基礎研修会(1) 4月22日 東京、名古屋、大阪にTVネットワークを利用して開催 444名参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談支援センター相談員基礎研修(1) ・ 相談支援センター相談員基礎研修(2) ・ 相談支援センター相談員基礎研修(3) ・ 相談支援センター相談員、トレーナー研修 	

	平成19年度の活動実績	平成20年度の取り組み予定	来年度以降の取り組み予定、または取り組み計画
7 情報システム管理機能			
情報システムの管理及び運用	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん対策情報センター情報システムの管理及び運用 ・ 国立がんセンター既存システムの管理及び運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん対策情報センター情報システムの管理及び運用 ・ 国立がんセンター既存システムの管理及び運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率的・効果的な情報システムの管理及び運用

がん患者必携一作成までの流れ①

- 4/23 たたき台作成
- 5/16 推進協議会患者関連メンバーと意見交換
- 6/11 全体構成案を推進協議会患者関連メンバーに提示
- 6/25 患者・市民パネル 患者必携に関するアンケート(56/60名)
企画・構成、項目、レビュー、広報啓発、全体の班分け
- 8/6 必携通信① アンケート結果報告
- 8/6 企画・構成班アンケート(14/18名)
(論点1)全てのがん患者に必要な情報を網羅した内容か、個別的な情報か
(論点2)内容の分かりやすさか、読みごたえを重視するか
(論点3)形態は分冊か、それともバインダか
- 8/22 必携通信② 班割り振り連絡
- 9/8 必携通信③ 企画構成アンケート結果報告

がん患者必携一作成までの流れ①
がん情報サービス ganjoho.jp

がん患者必携一作成までの流れ②

- 9/26 必携出版業務に係る企画書評価委員会
契約先 エルゼビアジャパン株式会社に決定
- 10/6 NCC-ELS ミーティング開始
作成方針、作成内容、作成方法、レビュー方法等について検討
- 10/9 必携通信④ ネーミング募集
- 11/18 冊子A構成案
- 11/25 ライターヒアリング－執筆開始
- 11/27 必携通信⑤ 項目班案提示
- 12月 患者・市民パネル がん体験記、家族の体験記
- 1月 順次初稿完成
→ レビュー(内部、患者・市民パネル、専門家)
- 2月 レビュー－修正
- 3月 修正－最終原稿完成 試作版印刷

がん患者必携一作成までの流れ②
がん情報サービス ganjoho.jp

がん患者必携の企画理念

- すべてのがん患者と家族が手にする「がん患者必携」により、がん難民ゼロを目指します。
- がん患者にとって必要な情報を網羅することで、心とからだの不安を解消します。
- 多くの国民のがんに関する意識を向上し、がんに向き合う社会を目指します。

患者必携の主な対象は

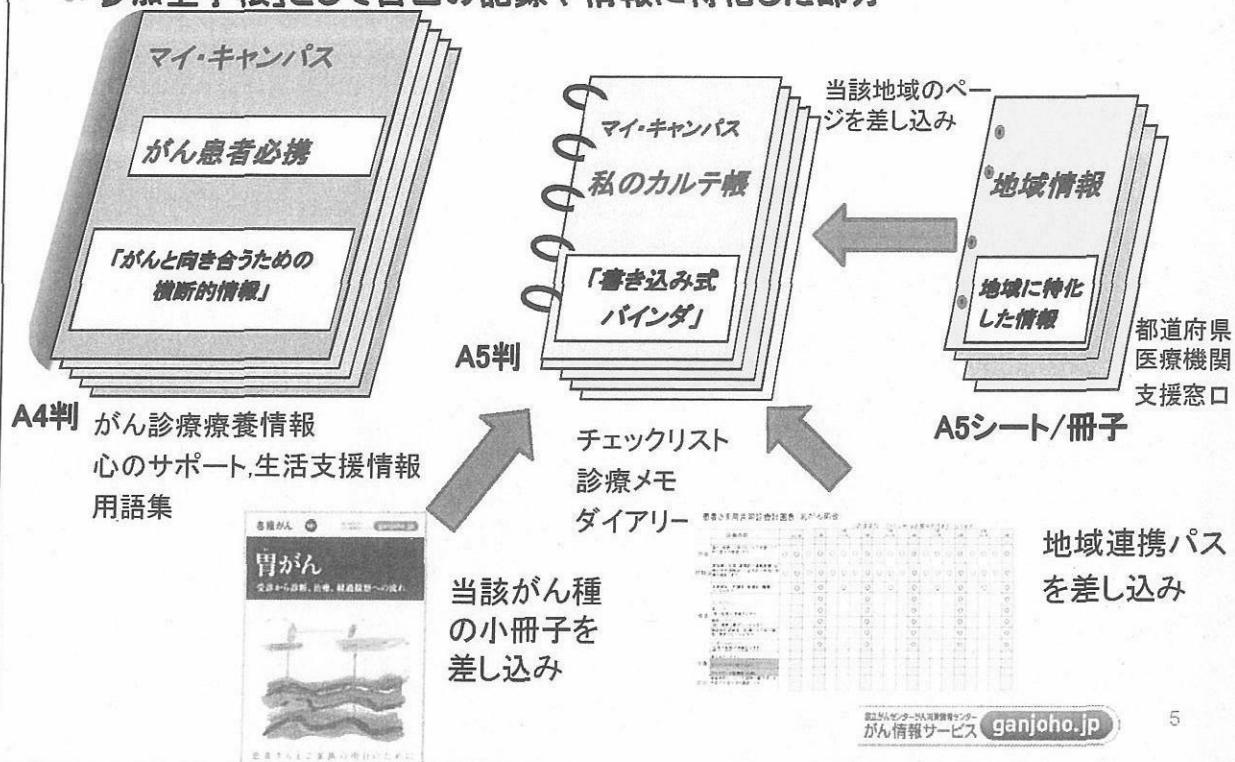
がんの診断が伝えられた直後(比較的最近)の患者さん

必携の役割は

- (1) がんの治療経過がわかる
- (2) 大まかに自分のがんの状況と今後の見通しの参考になる
- (3) 医療者、介護や支援などの初期の理解の手助けになる
- (4) 療養や今後の生活に関して調べること、知るべきことを認識する助けになる
- (5) 患者・家族と医療者、支援者が共に同じ冊子体を使って情報共有、情報交換することによって、患者さんにとって役に立つ情報が蓄積され、行動に結びつけられる

がん患者必携 ～マイ・キャンパス～

- がんの病状に応じた、がん医療・生活支援情報
- 「参加型手帳」として自己の記録や情報に特化した部分



がん患者必携 構成案

第一部：“がん”と言われたとき

- 告知を上手に受け止めるには
- がんと診断されたらまず行うこと
- がんと言われたあなたの心に起きること
- 情報を集めましょう
- 相談支援センターの使い方
- 第一部: Q & A集

第二部 がんに向き合う

第三部 がんを知る

第二部：がんに向き合う

—自分らしい生き方とあなたを支えるしくみ—

● 2-1：自分らしい生き方を考える

1. 自分らしい生き方とは
2. 社会とのつながりを保つ
3. 治療法を考える
4. 治療までに準備しておきたいこと
5. がんに携わる医療スタッフを知る
6. 医療者とうまく対話するには
7. セカンドオピニオンを活用する
8. 患者同士のネットワークを利用しよう
9. 自分らしく過ごすには
10. 残された時間を自分らしく生きる

● 2-2：費用と助成制度

1. がん治療にかかる費用
2. 助成制度を活用する
3. 民間医療保険を知る

● 第二部 Q&A集

がん情報センター ganjoho.jp

7

第三部：がんを知る

3-1：がんのことで知っておくこと

1. がんの発生と進行のしくみ
2. がんの検査と診断
3. がんの病期と治療
 - ① 手術のことを知る
 - ② 化学療法(抗がん剤治療)のことを知る
 - ③ 放射線治療のことを知る
 - ④ 臨床試験(治験)のことを知る
 - ⑤ 緩和ケアのことを知る
 - ⑥ 痛みを我慢しない
 - ⑦ 代替治療を考える
4. 療養生活のためのヒント
 - ① 体調を整える
 - ② 食事と栄養のこと
 - ③ 排せつとトイレのこと
 - ④ 休養と睡眠
 - ⑤ 気分転換とストレス発散
5. 再発や転移について

3-2：各種がん

1. 胃がん
2. 大腸がん
3. 乳がん
4. 肝臓がん
5. 肺がん
6. 血液のがん
7. 子どものがん
8. 食道がん
9. 胆のう、胆道、脾臓がん
10. 婦人科のがん(子宮、卵巣)
11. 腎臓、膀胱、腎盂尿管がん
12. 前立腺がん
13. 口、のどのがん
14. 脳の腫瘍
15. 骨・筋肉のがん
16. 皮膚のがん

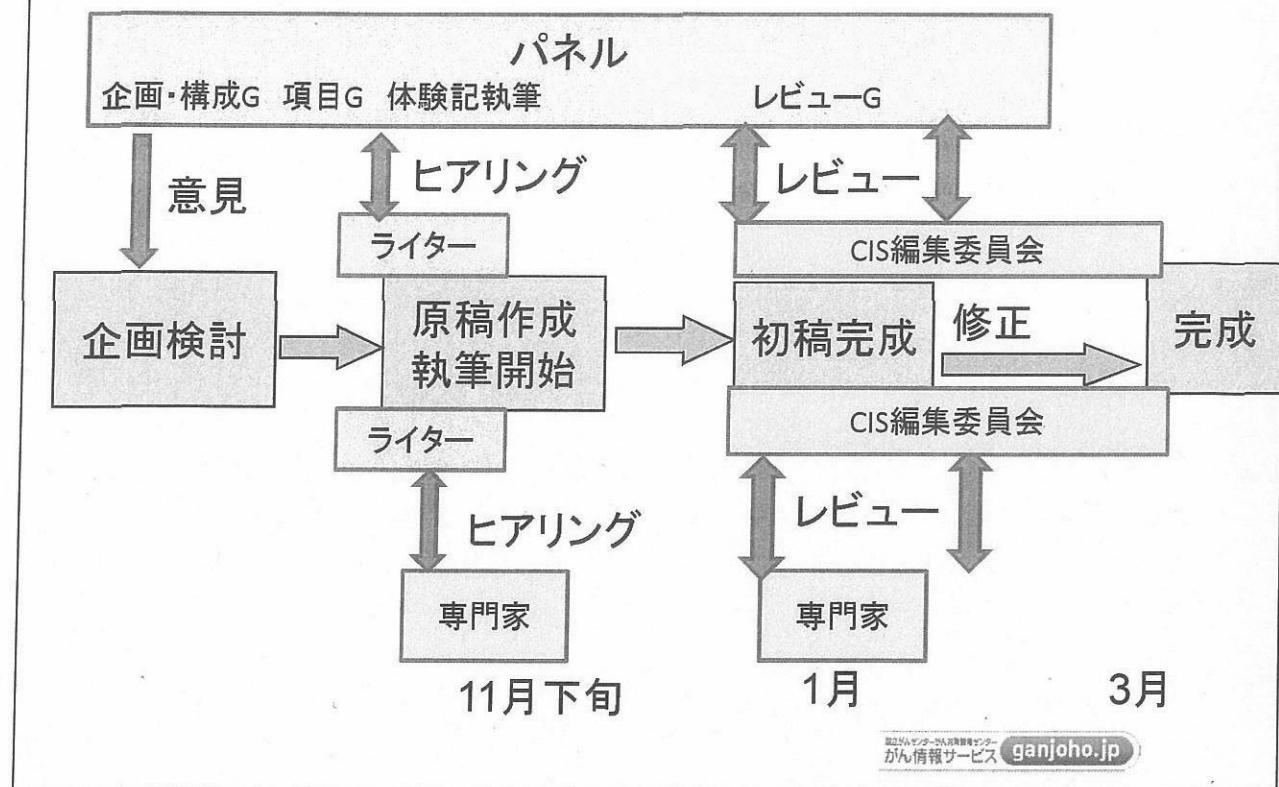
● 第三部Q&A集

● がんの用語集

がん情報センター ganjoho.jp

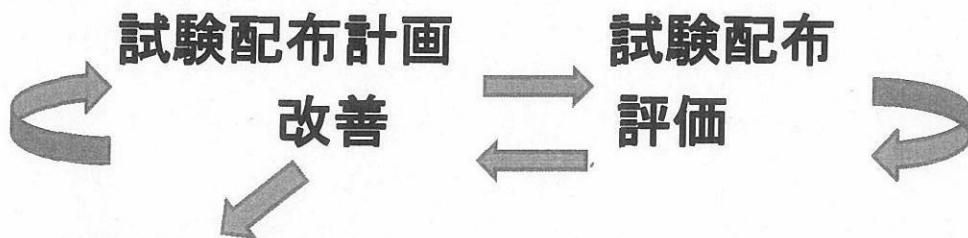
8

作成体制



試作版完成後の課題—H21年度

・試作版の評価



- ・最終形の検討
 - ・更新方法の検討
 - ・作成費用の検討
 - ・配布方法の検討
 - ・平成22年度 配布開始予定